

Tidal Enterprise Scheduler : 出力をスキャンするように設定されたジョブ : 異常な文字列に外部で定義された状態がある

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

Cisco Tidal Enterprise Scheduler は出力をスキャンするジョブを設定します: 出力がない場合のステータスへの異常なストリング。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Tidal Enterprise Scheduler 5.3.0.132 またはそれ以降

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Tidal Enterprise Scheduler 5.3.0.132 またはそれ以降に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

出力をスキャンするために設定されるジョブ: 出力がないとき異常なストリングにステータスがあります。

解決策

出力が利用できないときジョブのステータスと言う、方法はことができますへ出力ありません従って従ってステータスがあるはずである何ユーザが行くことができる判別ときフラグを上げるために外部に定義されるようにそれをマークします。

この問題を解決するために sysval 108 オプションを追加して下さい。この sysval 「Y」に設定されるとき、記述されているジョブはこの場合の代わりに設定されます。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)